



平成25年4月23日 第1号

4月8日に6名のかわいい新入生を迎え、全校児童47名で平成25年度がスタートしました。そして、早や3週間が過ぎようとしています。1年生は、少しずつ学校に慣れてきて元気に活動しています。2～6年生は、学年が上がり、新たな気持ちで学習に取り組んでいます。穏やかに学校生活がスタートできたことをうれしく思っています。職員は、定期異動により、4名の者が着任いたしました。全職員が一丸となり、「チーム中名田小学校」として頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

学校教育目標 「かしこく やさしく たくましく」 経営方針 …知恵と心と体を「鍛える！」

今年度、学校教育目標を「かしこく やさしく たくましく」としました。

また、この目標のもと、昨年度の評価をふまえて、「学校経営」のテーマを、「**凡事徹底**」を基盤に**知恵と心と体を「鍛える！」**と決めました。

具体的な説明は、5月11日（土）のPTA総会でさせていただきますが、少しだけ述べてみます。

本校の子どもたちは、素直で、言われたことはしっかりと取り組みます。また、高学年と低学年が縦割り活動などを通して、一緒に遊んだり、世話をしたりする姿が見られ、和やかなあたたかい雰囲気が学校を包んでいます。とてもうれしく思います。

反面、少人数のため、教師に頼りがちになる、深く考えることが苦手といった傾向が見られます。

そうした子どもたちの様子とこれからの社会に生きていく子どもたちに必要な力について考え合わせると、集団生活の中で、知恵と心と体を磨き、鍛えていくことが大切だと思います。

そのために、昨年度に引き続き、丁寧な指導、徹底した指導を進めていきたいと思ひます。そして、「かしこく やさしく たくましい」子どもたちに成長してほしいと強く願っています。

一人一人が生き生きと学び、可能性を伸ばし、力を発揮できる学校づくりを目指したいと思ひます。ご理解、ご協力をお願いいたします。

「凡事徹底」とは・・・

学校経営のテーマの中にある、「凡事徹底」とは、

当たり前のことを当たり前に行えるように徹底して行うということです。

当たり前のこととは、例えば、あいさつをしっかりとする、時間を守る、ルールを守る、掃除をしっかりとする、人の話をしっかりと聞く、提出物をきちんと出す、人が前に立ったら静かにするなどです。他にもたくさんのことがあると思ひます。

それらのことは、学力向上やしっかりした生活を確立する上で基盤となることだと思ひます。そして、それらのことが当たり前に行えるようになれば、当たり前でない結果を導くものと確信しています。

職員

校長	小坂 俊夫 (美浜中から)	
教頭	金本 訓郎	
教諭	宇多 幹子	1年担任
教諭	上北 理加	2・3年担任
教諭	岡本 敏和 (小浜二中から)	4・5年担任
教諭	重田 昌克	6年担任
養教	西北 達子 (口名田小から)	
事務職	坂下 智子	
生活支援員	三谷 由美子	
調理員	井上 芳恵 (口名田小から)	
調理員	村上 世里子	



<校長 小坂 俊夫>

